

## 湧水を水源とする中小河川に見る空間整備動向と組織団体の係わりに関する研究 -東久留米市落合川を対象として-

### Research in space maintenance trends and the relationship between organizations in small and medium-sized rivers that use spring water as a water source -For Ochiai River in Higashikurume City -

今井晴貴<sup>1</sup>, 菅原遼<sup>2</sup>, 畔柳昭雄<sup>2</sup>  
Haruki Imai<sup>1</sup>, \*Ryo Sugahara<sup>2</sup>, Akio Kuroyanagi<sup>2</sup>

**Abstract:** In this research, we focus on the Ochiai River in Higashikurume City, which has been selected as one of the 100 best waters in Heisei, among the small and medium-sized rivers where cool water flows from spring water and capture the river maintenance and space use peculiar to spring water. For that purpose, we conducted a literature survey using administrative materials and a hearing survey of residents' organizations. As a result, we grasped the transition of space improvement in the Ochiai River basin and how the residents' organization is involved in the river improvement and grasped the relationship between the residents' organization and the administration in the river improvement of the Ochiai River.

#### 1. はじめに

湧水が盛んに湧き出る地域では、生活用水や灌漑用水等の多様な水利用が発展してきた。特に、都市近郊部を流れる湧水を水源とした中小河川では、今日においても、地域組織の連携のもと、清涼な湧水を活かした親水性の高い水辺空間利用が展開されてきている。

そこで本稿では、湧水が流入する東京都内の中小河川の内、唯一「平成の名水百選」に選定されている東久留米市落合川を対象に、河川整備および利用管理の変遷と組織団体の係り方を捉えることを目的とする。

#### 2. 調査概要

調査概要を Table1, 落合川の概要 Figure.1 に示す。東京都管理の1級河川落合川は全長 3.4km であり、河川周辺には市街地が形成されている。落合川には複数の湧水源から湧水が流入しており、清涼な河川水が通年で流れている。調査は、文献調査や地域組織へのヒアリング調査を実施し、河川空間の利用管理の変遷や取組みの実施内容、連携状況等を把握した。

#### 3. 調査結果

落合川の河川整備に関する取組みの経緯を Figure.2 に示す。落合川の河川整備の変遷に関して、河川の利用管理と地域組織の構築度合いの観点から整理すると、「萌芽期」、「構築期」、「展開期」に区分できた。

##### 3-1. 萌芽期 (1972年~1992年)

1972年より落合川の河川改修工事が下流域から実施され、治水対策を重視した河川空間整備が展開されて

Table1. Overview

項目	概要
調査対象地	東京都東久留米市 落合川 (一級河川)
調査方法	文献調査, ヒアリング調査
調査項目	河川整備の変遷, 地域組織の係わり
調査期間	2020年4月~2020年10月

きた。こうした中、地域住民による河川環境保全の意識の高まりから、1986年には「東久留米・ホテルを呼びもどす会」、1991年には「東久留米ほとけどじょうを守る会」が設立された。その後、双方の組織が連携することで、市議会や都議会に対し、落合川の水生生物の生息・生育環境の保全を考慮した河川整備への見直しに関する請願書が提出されたことで、河川整備の一時中断に影響を及ぼした。しかし、河川整備の方針変更には至らないまま、1992年には落合川上流域の河川改修工事が再開された。

##### 3-2. 構築期 (1993年~2000年)

落合川上流域の河川改修工事の完了後、東京都は、河川整備の方針に関して地域住民との意見交換の場を設け、1995年以降、東京都、東久留米市、落合川水辺の会の連携により「川の交流会」が開催され、河川環境保全に向けた施策検討が進んだ。それにより、既存の直立護岸や河川沿いの防護柵の撤去・改修が実施され、1997年には落合川の親水広場「落合川いこいの水辺」が整備された。これが契機となり、1998年には東久留米市と地域住民により、水と緑のネットワーク構築を目指した「東久留米緑の基本計画」が策定された。

1 : 日大理工・理工・海建

2 : 日大理工・教員・海建

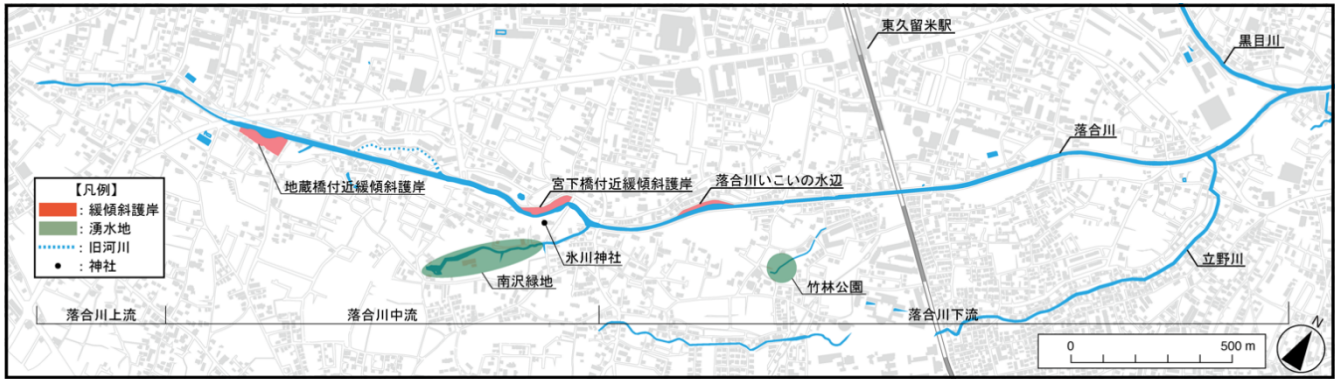


Figure1. Survey area

年代	東久留米市の出来事	地域組織の動向	河川整備に関する取り組み
萌芽期 1970 1980 1990		<ul style="list-style-type: none"> <li>○「東久留米・ホテルを呼びもどす会」設立 (1986, 1)</li> <li>○「東久留米ほとけどじょうを守る会」設立 (1991, 2)</li> <li>△「落合川のほとけどじょうを絶滅から守り湧水保全を実施する市へと要請する請願」提出 (市議会) (1991, 3)</li> <li>△「東京都の河川の環境を保全し、貴重な生き物である落合川のホトケドジョウを絶滅から守る請願」提出 (都議会) (1991, 6)</li> <li>第1回「落合川清流復元シンポジウム」開催 (1991, 8)</li> <li>△落合川河川整備最上流部要望書提出 (東京都) (1991, 11)</li> <li>△「落合川改修工事の延期と計画見直しを求める要望書」提出 (東京都知事) (1992, 4)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>下流部河川整備開始 (1972)</li> <li>河川改修工事 中断 (1991)</li> <li>河川改修工事 再開 (1992, 1)</li> <li>●最上流部河川整備開始 (1992, 3~11)</li> </ul>
構築期 1995 2000	<ul style="list-style-type: none"> <li>東久留米市緑の基本計画 策定 (1998, 11)</li> <li>南沢氷川神社の崖線保全が河川用地指定に加わる (2000, 9)</li> <li>東久留米市緑のマスタープラン 策定 (2000, 10)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△「都南沢緑地保全地域や竹林公園などの保全を考えた都市計画道路の施工を要望する意見書の提出を求める請願」提出 (1993, 3)</li> <li>△91年6月の都議会への請願の再提出 (1993, 8)</li> <li>「川の勉強会」開始 (1993, 9)</li> <li>「東久留米・湧水河川フォーラム」開催 (1993, 10)</li> <li>→「川あそび&amp;川の清掃 -フェンスをはずして川に入ろう-」開催 (1994, 7)</li> <li>○「落合川水辺の会」設立 (1994, 9)</li> <li>「川の交流会」開始 (1995, 7)</li> <li>新河岸川フォーラムで「いこいの水辺」事業報告 (1997, 5)</li> <li>第7回「落合川清流復元シンポジウム」開催 (1997)</li> <li>○「東久留米湧水・清流保全条例研究会」設立 (1997, 10)</li> <li>○「落合川いこいの水辺市民ボランティア」設立 (1998, 8)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●落合川いこいの水辺 完成 (1997, 7)</li> <li>→ 中流部河川整備 再開 (2000, 9)</li> </ul>
展開期 2010 2015	<ul style="list-style-type: none"> <li>東久留米市環境基本条例 制定 (2004, 3, 31)</li> <li>東久留米市環境基本計画 策定 (2006, 4)</li> <li>東久留米市の湧水等の保護と回復に関する条例 策定 (2006, 6)</li> <li>平成の名水百選に選定 (2008, 6)</li> <li>湧水保全フォーラム全国大会 開催 (2010, 12)</li> <li>湧水・清流保全都市宣言 (2011, 6)</li> <li>東久留米市第二次緑の基本計画 策定 (2013, 4)</li> <li>東久留米市緑地保全計画 策定 (2016, 3)</li> <li>東久留米市第二次環境基本計画 策定 (2016, 3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△湧水・清流保全都市宣言の請願 (2001, 5)</li> <li>第12回「落合川清流復元シンポジウム」開催 (2003, 11)</li> <li>○「南沢水辺公園のなかまたち」設立 (2005, 2)</li> <li>○東久留米市民環境会議 設立 (2007, 6)</li> <li>○東久留米 水辺の生き物研究会 設立 (2007, 8)</li> <li>地蔵橋河川整備工事に対する行政訴訟 (2008, 10)</li> <li>○「東久留米・川くらぶ」設立 (2011, 4)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●宮下橋付近緩傾斜護岸 完成 (2005, 7)</li> <li>●地蔵橋付近緩傾斜護岸 完成 (2007, 12)</li> </ul>

【凡例】 ○: 組織団体設立 △: 請願・要望書 ●: 河川整備事例 →: 関係

Figure2. About the transition and efforts of river maintenance of the Ochiai

3-3. 展開期 (2001年～現在)

2001年に地域住民により東久留米市に対して「湧水・清流保全都市宣言」に向けた請願がなされた。2006年には「東久留米市環境基本計画」が策定され、それに基づく組織として、地域住民と東久留米市との共同促進を意図した「東久留米市民環境会議」が設立された。以降、落合川沿いの緩傾斜護岸の整備が進み、2011年

には「湧水・清流保全都市宣言」が発表され、地域住民から底上げされた河川環境保全の方針が実現された。

4. おわりに

本稿では、落合川を対象に河川整備の変遷と住民組織の係りを捉えた。その結果、住民組織の働きかけによって河川整備や計画の策定に影響を及ぼしていた。